

図書館の魔女 第三卷 (講談社文庫)



[図書館の魔女 第三卷 \(講談社文庫\) 下载链接1](#)

著者:高田大介

出版者:講談社

出版时间:2016-5-13

装帧:

isbn:9784062933872

深刻な麦の不作に苦しむアルデシュは、背後に接するニザマに喉けられ、今まさに一

ノ谷に戦端を開こうとしていた。高い塔のマツリカは、アルデシュの穀倉を回復する奇策を見出し、戦争を回避せんとする。しかし、彼女の誤算は、雄弁に言葉を紡ぐ自身の利き腕、左手を狙った敵の罠を見過ごしていたことにあった。

内容（「BOOK」データベースより）

深刻な麦の不作に苦しむアルデシュは、背後に接する大国ニザマに睨けられ、今まさに一ノ谷に戦端を開こうとしていた。高い塔のマツリカは、アルデシュの穀倉を回復する奇策を見出し、戦争を回避せんとする。しかし、敵は彼女の“言葉”を封じるため、利き腕の左手を狙う。キリヒトはマツリカの“言葉”を守れるのか？

作者介绍:

目录:

[図書館の魔女 第三卷 \(講談社文庫\) 下载链接1](#)

标签

高田大介

梅菲斯特奖

评论

这卷里木偶戏那段炸裂好看，但相对来说其他地方就没那么厉害。有些关于语言学的内容，挺难把握。哲学和科学方面还好。

可以看出来这本在逐渐收尾了，回收了前面的一些伏线，同时剧情中间也经历了一个大转折，非常心疼了（，最后故事也进展到了一个最为紧张的阶段（然后这卷就没了）；比较喜欢的两段，一个是上面提到的大转折，氛围感十足，看这段的时候就像是在看电影里不同人物视角的碎片处理+慢镜头的画面一样，而且转折之后的那段情感渲染也很棒，还有一处是最后的辩论，有百家争鸣那时候的感觉了（？）

[図書館の魔女 第三卷 \(講談社文庫\) 下载链接1](#)

书评

[図書館の魔女 第三卷 \(講談社文庫\) 下载链接1](#)